

しびる

しびる Vol.22

平成17年11月1日(年一回発行)
第1号発行:昭和59年11月1日

(社)日本土木工業協会 関西支部会員

(五十音順) 平成17年10月現在

- アイサワ工業(株)大阪支店
- 青木あすなろ建設(株)大阪本店
- (株)浅川組大阪支店
- (株)浅沼組
- (株)新井組
- 安藤建設(株)大阪支店
- 石黒建設(株)大阪支社
- 梅林建設(株)大阪支店
- 大木建設(株)大阪支店
- (株)大林組本店
- 大林道路(株)大阪支店
- (株)大本組大阪支店
- (株)奥村組
- 奥村組土木興業(株)
- 小田急建設(株)大阪支店
- (株)加賀田組大阪支店
- 鹿島建設(株)関西支店
- 勝村建設(株)大阪支店
- 株木建設(株)大阪支店
- (株)神崎組
- 機動建設工業(株)
- (株)クボタ建設大阪支店
- (株)熊谷組関西支店
- 公成建設(株)
- (株)鴻池組大阪本店
- 国土総合建設(株)大阪支店
- 五洋建設(株)大阪支店
- 佐伯建設工業(株)大阪本店
- 佐藤工業(株)大阪支店
- (株)さとうベネック関西支店
- 清水建設(株)関西事業本部
- (株)白石大阪支店
- JFE工建(株)関西本店
- 世紀東急工業(株)関西支店
- 西武建設(株)西日本支社
- (株)銭高組大阪支社
- 大成建設(株)関西支店
- 大成ロテック(株)関西支社
- 太平工業(株)大阪支店
- 大旺建設(株)大阪支店
- 大末建設(株)
- 大鉄工業(株)
- 大日本土木(株)大阪支店
- 大豊建設(株)大阪支店
- (株)竹中工務店大阪本店
- (株)竹中土木大阪本店
- (株)地崎工業大阪支店
- 鉄建建設(株)大阪支店
- 東亜建設工業(株)大阪支店
- 東急建設(株)大阪支店
- 東洋建設(株)大阪本店
- 徳倉建設(株)大阪支店
- 戸田建設(株)大阪支店
- 飛鳥建設(株)大阪支店
- 奈良建設(株)大阪支店
- 南海辰村建設(株)
- 西松建設(株)関西支店
- 日特建設(株)大阪支店
- 日本国土開発(株)大阪支店
- 日本道路(株)関西支店
- (株)NIPPOコーポレーション関西支店
- (株)ノバック
- (株)間組大阪支店
- (株)ハンシン建設
- (株)久本組
- (株)ピーエス三菱大阪支店
- (株)福田組大阪支店
- (株)フジタ大阪支店
- 不動建設(株)大阪本店
- (株)本間組関西支店
- 前田建設工業(株)関西支店
- 前田道路(株)関西支店
- 真柄建設(株)大阪支店
- 松尾建設(株)大阪支店
- (株)松村組
- 丸磯建設(株)大阪支店
- 三井住友建設(株)大阪支店
- みらい建設工業(株)関西支店
- 村本建設(株)
- 名工建設(株)大阪支店
- (株)森組
- (株)森長組
- (株)森本組大阪本店
- 矢作建設工業(株)大阪支店
- 横河工事(株)大阪支店
- (株)吉田組大阪支店
- 寄神建設(株)大阪支店
- りんかい日産建設(株)大阪支店
- 若築建設(株)大阪支店

読者プレゼント

「しびる」について、あなたのご意見、ご感想をお聞かせください。30名の方に、オリジナルの図書カードを差し上げます。

●おもしろかった記事や特集、取り上げてほしい事、これからの土木に期待したい事、あなたの夢などを作文にしてお送りください。

■応募方法
官製はがき等にまとめて、下記の送り先までご郵送ください。2006年3月末日消印有効。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

〈送り先〉
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館内

(社)日本土木工業協会 関西支部
プレゼント係



発行：(社)日本土木工業協会 関西支部

編集：広報委員会
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館内 TEL.06(6941)3658 制作：株式会社 廣済堂

編集後記

土木の力で、災害から日本国土を守る—
今号では、皆さんに日常生活と社会資本との関わりをより深く理解して頂きたく、防災の視点で全編を作成しました。

「土木」は、日頃皆さんにはなじみが薄い言葉ですが、10年前の阪神・淡路大震災、昨年の新潟中越地震、台風23号、今年8月の宮城県沖の地震など自然の猛威が日本国土を襲い、被害が生じるたびに注目される分野です。言い換えれば、土木技術によって建造された「橋、道路、海岸や河川の護岸、ダム」などの社会資本が整備されているからこそ皆さんが安全で安心して暮らしていけるのです。

巻頭対談では、地震研究分野の第一人者の林春男先生と落語家で阪神淡路大震災を直接体験された桂あやめさんを迎え、「阪神・淡路大震災から10年を迎えて—」について語っていただきました。震災から立ち直るためには何が必要か、そして社会資本整備の今後のあり方について読み取っていただければ幸いです。

峠シリーズでは、合戦に敗れた源氏一族の隠れ里である「百井峠」取材。約2kmの狭い峠道を自分の足で確かめながら隠れ里の生活を体感。当地は標高が高いため風が強く、一度火事になると交通の不便さから大災害をもたらしたと記録されています。日本には、ここに限らず防災の課題を抱えた地域がまだまだ残されています。

しびるスポットでは、安政の大津波を教訓として建てられた碑を訪れました。日頃から災害に備えることの大切さを学ぶことができました。

また、市民の皆さんにも土木に関心を持っていただくため3年前から全国規模で行ってきた「100万人の市民現場見学会」は、今年中に100万人を突破することができそうです。

最後に、本誌の発刊に際し、ご協力頂きました関係各位のご厚意に深く感謝いたします。 2005年10月

編集 防災の視点 テーマ

CONTENTS

- 巻頭企画 対談..... 1
阪神・淡路大震災から10年を迎えて—
あらためて震災と防災について考える
京都大学防災研究所 巨大災害研究センター長 林春男 教授
落語家 桂あやめ さん
- しびるジャーニー..... 9
歴史街道を行く京都市「百井峠」
- しびるレポート..... 13
新・防災拠点としても注目の「神戸空港」
- トレンディ関西..... 17
道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」
- しびるスポット..... 19
大地震両川口津浪記の碑
100万人の市民現場見学会「関西空港2期空港島」
- しびるギャラリー..... 21
「樹々と対話する」サバコ作